

平成21年度 特定非営利活動に係る事業計画

1 事業実施の方針

平成21年度は、門前市の問題点を改善しながらブランド力をたかめるよう努力する。また参道周辺の古建築の活用も視野に入れ、一宮町活性化のための古建築利用の啓蒙を促す。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲および予定人数	支出見込み額(千円)
(1) 周辺地域の産業を生かした門前市の復興事業	春の第3回さすぎ市に続き、秋に第4回さすぎ市を実施する。	21年 4月12日 21年秋	玉前神社鳥居前より国道までの参道	20～30名程度	不特定多数の生産者および地域住民など。	300
(2) 歴史的建築物を利用した立ち寄りコーナー等の開設事業	玉前神社参道にある魚民の石蔵を借り、さすぎ市参加者による販売・展示を行う。 空き店舗・古建築の有効活用のひとつとして試験的な調査営業を数日間実施する。	22年正月 または 玉前神社祭礼時など	玉前神社参道	10名程度	不特定多数	50
(3) 一宮コンシェルジュシステム(観光システム)の構築事業	同時に観光ボランティアの拠点としての活用も探る。					
(4) 旧社務所の再生・活用事業	モリス研究室、民間企業の協力のもと、引き続き再建のための方策を検討してゆく。	随時	玉前神社周辺	数名程度	不特定多数	
(5) 広報事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの広報活動に加え積極的な会員募集を呼びかける。</li> <li>さすぎ市参加者より希望者をインターネットで紹介することで、運営費を獲得する新たなHP事業を立ち上げる。</li> </ul>	随時	周辺地域または全国	数名程度	不特定多数	50
(6) その他の事業	文化・芸術の振興を図る事業として国立音大名誉教授の佐藤峰子先生によるソプラノリサイタルを行う。	21年 7月12日	ホテル一宮 シーサイドオーツカ	10名程度	不特定多数	250